

ものづくり企業バンク詳細情報

新規登録日： 2012年9月3日

最終更新日： 2026年7月2日

会 社 所 在 地 等			
会 社 名	株式会社 山下工業所		
代 表 者	山下竜登		
所 在 地	〒744-0002 山口県下松市東海岸通り1番27		
T E L	0833-41-3333	F A X	0833-43-6914
E - m a i l	HPのお問い合わせフォームより		
設 立	1974年（昭和49年）12月		
従 業 員 数	45名		
年 商	4.7億円		
県 内 事 業 所	下松		
業 種	板金加工		
事 業 内 容	鉄道車両部品製造、半導体製造装置部品製造、建築板金部品、意匠デザイン板金		
ホ ー ム ペ ー ジ	http://www.yamashita-kogyosho.com/		
概 要	■創 業：1963年（昭和38年）9月 ■資本金：2,000万円 ■主要納入先 株式会社日立製作所笠戸事業所 日立交通テクノロジー株式会社 株式会社日立ハイテク 紹介動画(YouTube) 		

我が社はこのような会社です ～ 企業理念やビジョンについて ～



ハンマー1本で新幹線の「顔」を作り始めた会社です。

東海道新幹線開業の前年、新幹線の「顔」をつくるために創業しました。

鉄道車両や半導体製造装置の部品など、高い精度と品質が求められる分野において、「一点モノ・少量・高難易度」の板金部品を作って参りました。

近年では、職人技に加え、「3D設計・デジタル技術・工程管理の仕組み化」を進め、属人化に頼らない再現性のあるものづくり体制の構築に取り組んでいます。

新たな分野（建築意匠・デザイン案件など）への挑戦も進めています。

これまでの高度な加工技術を活かし、「難しい形状・困っている案件」を解決できる技術集団として、板金によるものづくりに貢献していきます。

我が社の強みはココです ～ 特徴的な取り組みについて ～



現在は伝統技術「打ち出し板金」にデジタルや新設備を加え、「人の技術×新技術×デジタル」で、より難しいものづくりに挑戦し続けています。

一例として、大阪・関西万博のアート作品では、高い意匠性と構造成立の両立が求められる中、設計から製作まで一貫して製作しました。

3Dモデリングによる構造検討と、板金加工・溶接技術を基盤に、今後は3Dスキャン・3Dプリンター・AIなどを活用したDXを推進し、より複雑で高度なものづくりを成立させていきます。

我が社のエースからのメッセージ



■統括マイスター 稗田芳樹（入社13年目）

現在31歳、工場長を任されています。

溶接作業から始め、今では幅広い技術を習得しました。

日々変わる、難しい「ものづくり」へ挑戦できる環境の中で、失敗を成長に変えながら、社員一丸となって新時代へ挑戦しています。



■3Dフォーミングマイスター 鹽見健生（入社16年目）

山下工業所の技術に惚れ、自分の「ものづくり魂」を貫くべく、入社しました。

今は、超高難度曲げに対応できるよう、日々研鑽しています。

ものづくり大好きな方、大歓迎です。



■技術統括エンジニア 上村大祐（入社13年目）

私は、ものづくりが好きで入社しました。現在は、伝統技術、新技術を見える化し、「技術×DX」で新しいものづくりの可能性に挑戦しています。

AIが進むこれからの時代で、人の手でしか作れない「ものづくり」の価値を大切にしています。

採用担当者から一言 ～ 人材育成の方針について ～

一人前になるまでには時間がかかる仕事です。

ただし、私たちが考える「厳しさ」は、かつてのような我慢や精神論ではありません。

自分で考え、試し、成長していく力を求める厳しさです。

そのために、

- ・先輩と一緒に実際の仕事をしながら覚える教育方法
- ・小さな成功体験の積み重ね

を通して、「できること」を着実に増やしていきます。

考える力を伸ばすため、自分で考え、次に相談する習慣づくりを大切にしています。

ものづくりが好きな方、技術を身につけたい方を歓迎します。

工場見学や打ち出し体験も随時受け付けていますので、実際に「つくる面白さ」を体験してみてください。

県内高校への
協力体制

企業見学
可
講話
可
技術指導
可

随時見学可。見学人数は1～10名程度。予約必要。

企業説明会への参加可能